

2025年3月期第2四半期（中間期） 決算発表補足資料

証券コード 8137
サンワテクノス株式会社

2024年10月30日

2025年3月期 2Q 実績

- ・ **売上高694.2億円**（前年同期比21.9%減） **営業利益16.5億円**（前年同期比52.1%減）
・ **経常利益16.8億円**（前年同期比54.6%減） **中間純利益12.7億円**（前年同期比58.7%減）
- ・ 市況低迷による設備投資の減少や手配調整が続いていたが、一部の業界で需要に回復が見られた
- ・ 急激な為替変動の影響もあり前年同期比減収減益となったが、各段階利益は予想数値を上回った
- ・ **受注高640.2億円**（前年同期比15.6%減） 海外の需要回復が遅れ、減少

2025年3月期 通期業績予想

- ・ **売上高1,550億円 営業利益30.8億円 経常利益32.2億円 当期純利益24.1億円**
- ・ 第2四半期（中間期）連結業績は各段階利益において予想数値を上回ったが、海外拠点の業績回復が遅れていることや、為替変動・地政学的リスクの動向が不透明であることから、通期見通し（2024年5月10日公表）を据え置く

株主還元

- ・ **株主還元方針の変更（DOE指標導入）と配当予想を修正**
- ・ 株主還元の指標を連結配当性向からDOE（連結株主資本配当率）に変更（2025年3月期より）
DOE4.0%以上を目途に、継続的かつ安定的な配当を行うことを目標に実施
- ・ **1株当たりの普通配当を100円⇒110円に修正**し、設立75周年の**記念配当10円**と併せて
1株当たりの年間配当金は120円
（中間配当50円、期末配当70円 期末配当は普通配当60円＋記念配当10円、DOE4.37%）
- ・ 株主優待制度を新設、2025年3月末より開始

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）業績

2. 2025年3月期 業績予想

3. 株主還元

2025年3月期第2四半期（中間期） 業績ハイライト

- ・ 市況低迷による設備投資の減少や手配調整が続いたが、一部の業界で需要に回復が見られた
- ・ 急激な為替変動の影響もあり前年同期比減収減益計上だが、各段階利益は予想数値を上回った

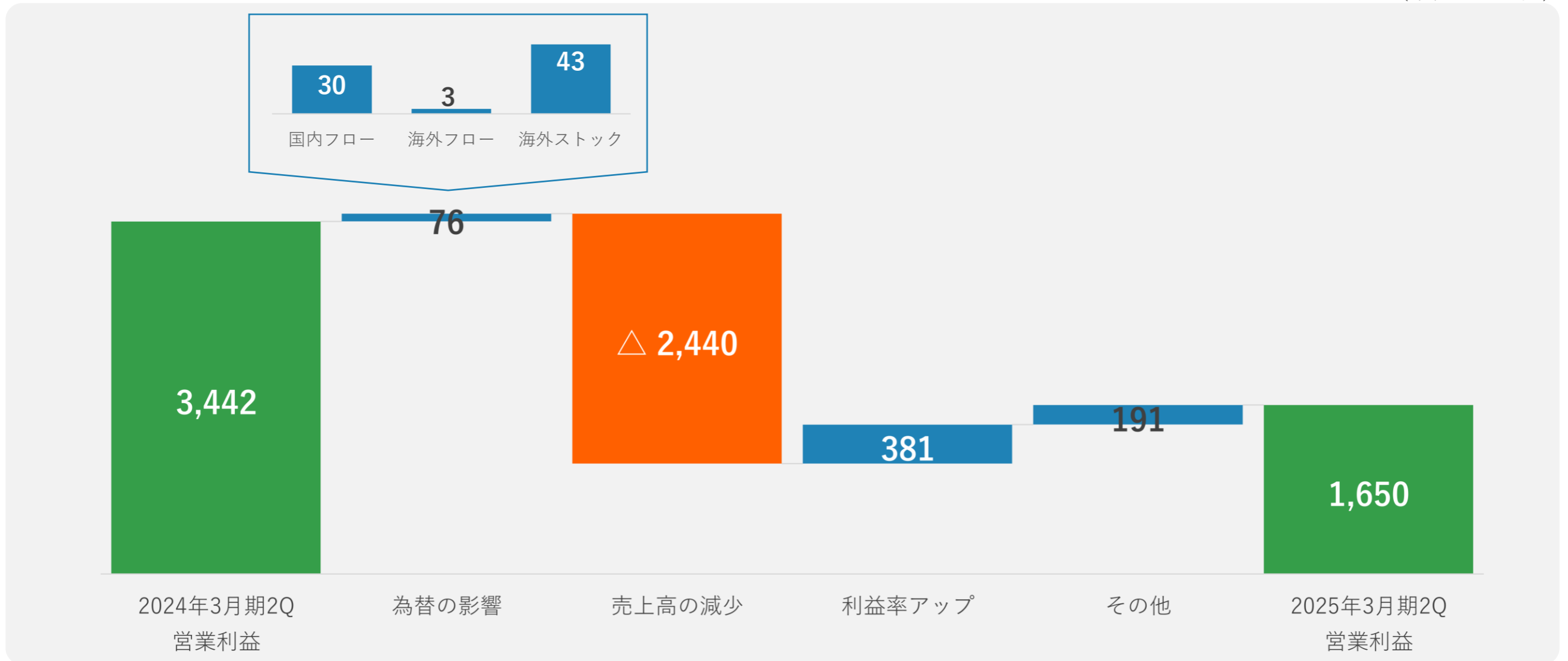
（単位：百万円）

	2024年3月期 第2四半期（中間期）		2025年3月期 第2四半期（中間期）		前年比 （%）	2025年3月期 第2四半期（中間期） 業績予想	
	金額	売上高比 （%）	金額	売上高比 （%）		金額	達成率 （%）
売上高	88,867	-	69,426	-	△21.9	67,600	102.7
売上総利益	11,179	12.58	9,436	13.59	△15.6	-	-
販管費及び一般管理費	7,736	8.71	7,786	11.22	0.6	-	-
営業利益	3,442	3.87	1,650	2.38	△52.1	1,030	160.2
経常利益	3,700	4.16	1,681	2.42	△54.6	1,230	136.7
親会社株主に帰属する 中間純利益	3,075	3.46	1,271	1.83	△58.7	1,000	127.2
EPS（一株当たり中間純利益）	201.75	-	83.97	-	△58.4	66.17	-
為替レート（USD/JPY）	134.85	-	152.25	-	-	152.25	-

2025年3月期第2四半期（中間期） 営業利益 増減要因分析

- ・ 利益率は改善したが、売上高の減少により前年同期比減益

（単位：百万円）



2025年3月期第2四半期（中間期） セグメント別業績

- ・ 日本、アジア地域は各業界顧客への販売が減少し、減収減益
- ・ 欧米地域は売上高は前年同期と横ばいだが、売上総利益率の低下により減益
- ・ 市況低迷による設備投資の減少や手配調整が継続しており、受注高・受注残は減少

2025年3月期第2四半期（中間期）

単位：百万円
 ()は対前年同期比増減率

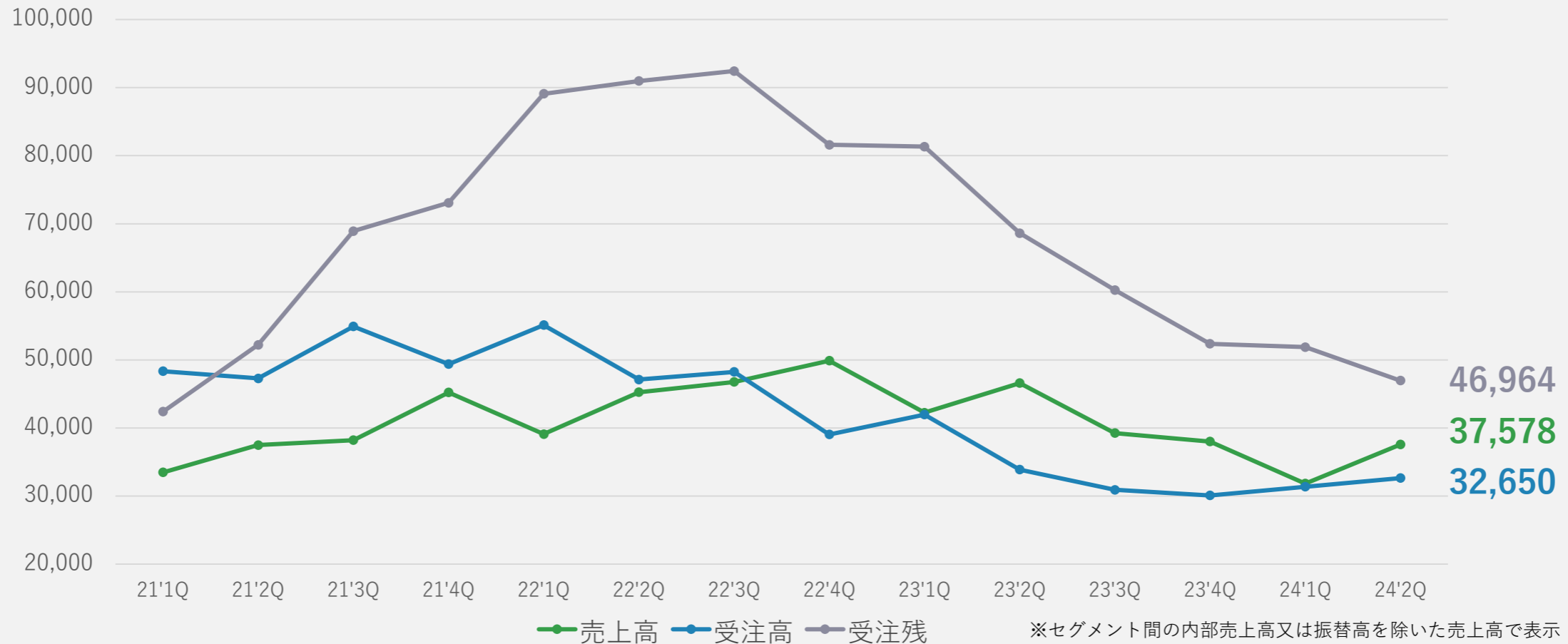
	売上高	セグメント別利益	受注高	受注残
日本	50,079 (△17.3%)	1,029 (△50.7%)	41,142 (△3.9%)	32,212 (△30.2%)
アジア	23,251 (△31.9%)	509 (△61.0%)	19,678 (△32.9%)	12,715 (△36.4%)
欧米	3,349 (0.3%)	54 (△59.5%)	2,778 (△15.9%)	1,788 (△18.6%)
その他	442 (62.1%)	11 (—)	427 (△7.4%)	247 (△19.3%)
調整額	△7,695 (—)	45 (—)	—	—
合計	69,426 (△21.9%)	1,650 (△52.1%)	64,027 (△15.6%)	46,964 (△31.6%)

2025年3月期第2四半期（中間期） 四半期別業績

- 市況低迷による設備投資の減少や手配調整が続いており売上高は前年同期を下回ったが、一部の業界で需要の回復が見られ、直近四半期を上回る。
受注高は横ばいに推移しており、受注残は前年同期・直近四半期を下回る。

全社

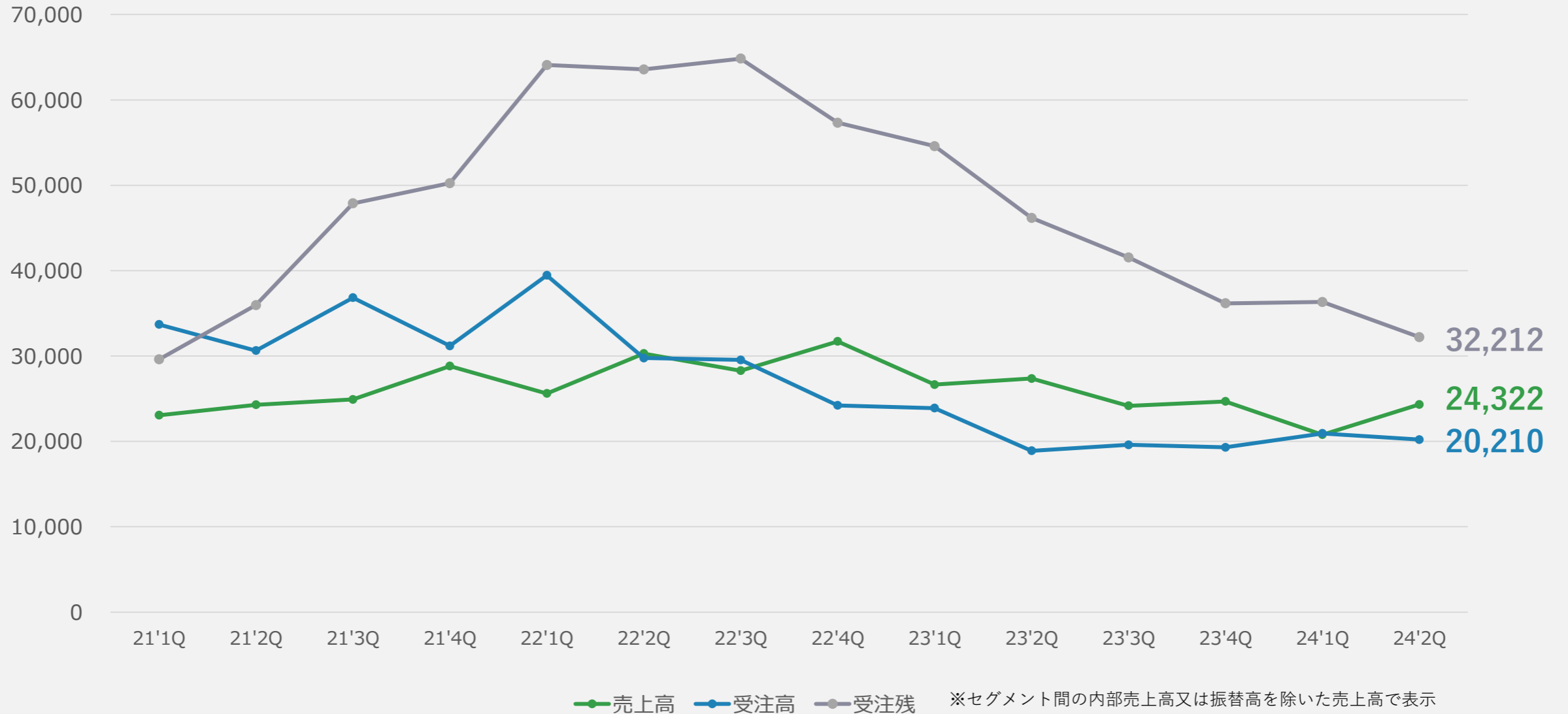
(単位：百万円)



2025年3月期第2四半期（中間期）セグメント別四半期業績

日本

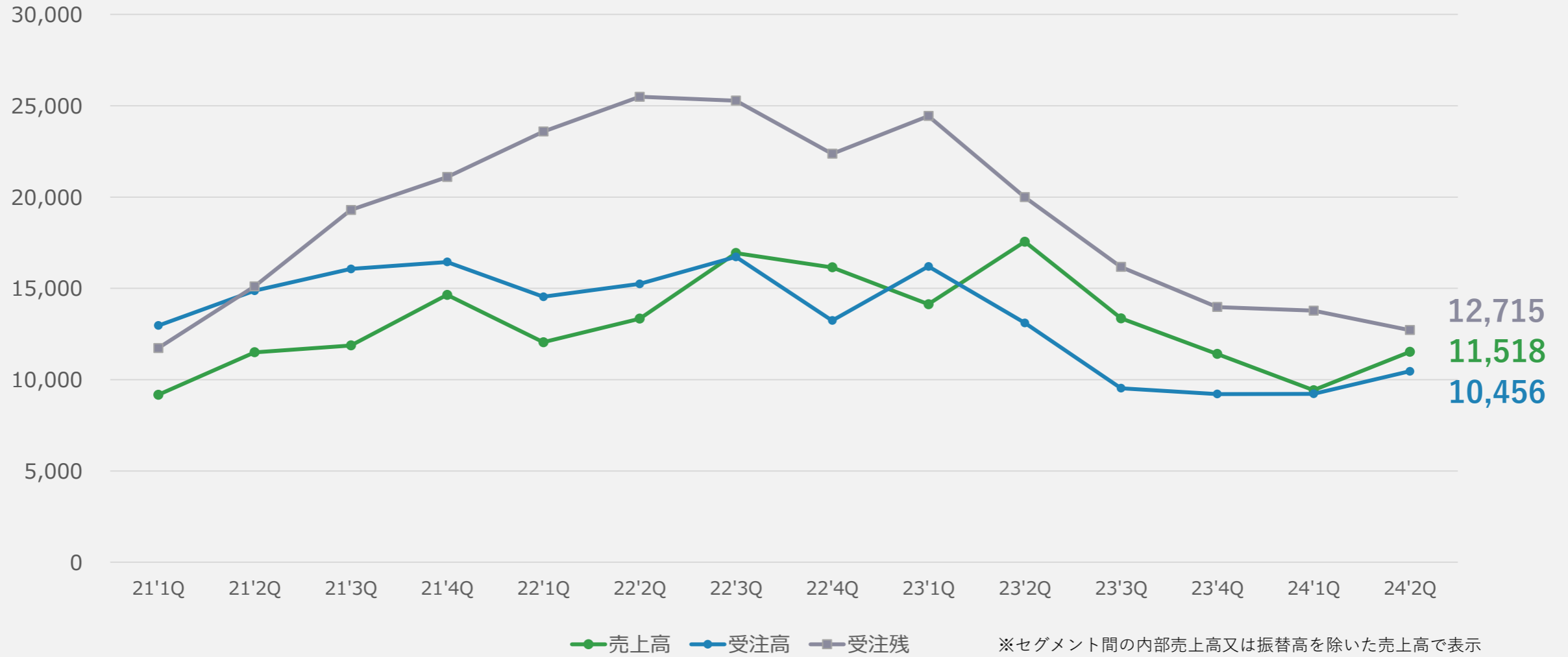
(単位：百万円)



2025年3月期第2四半期（中間期）セグメント別四半期業績

アジア

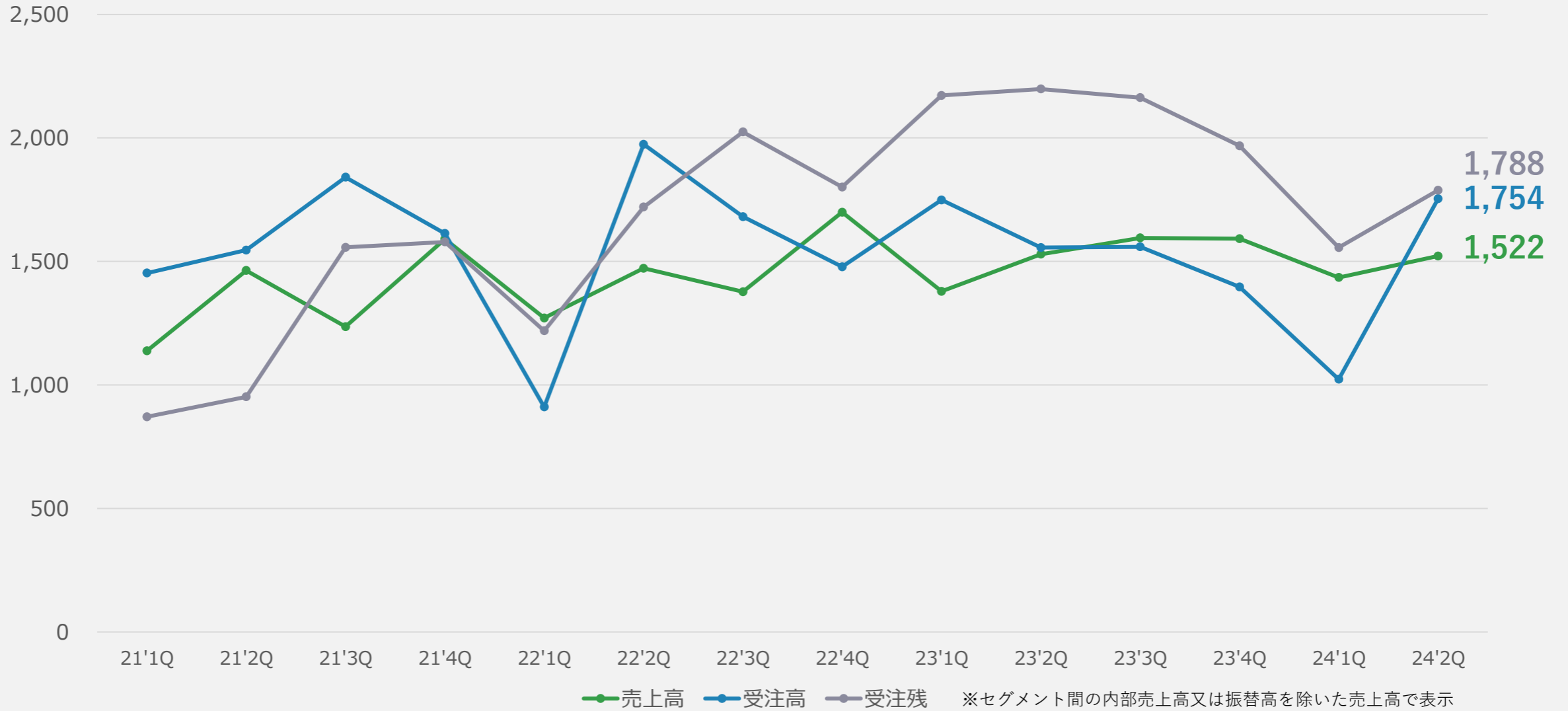
(単位：百万円)



2025年3月期第2四半期（中間期）セグメント別四半期業績

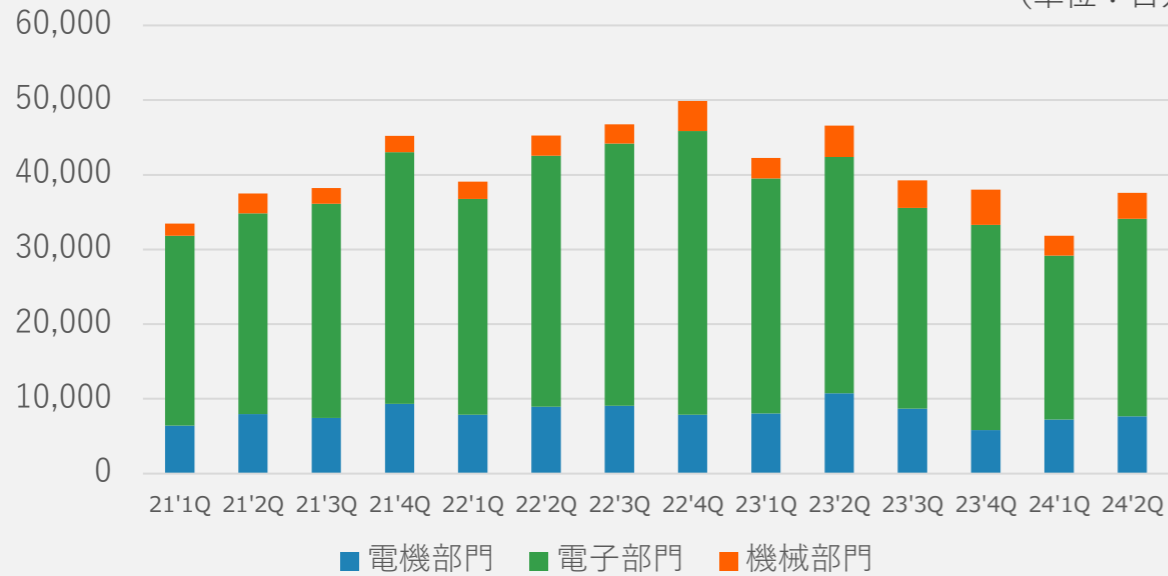
欧米

(単位：百万円)

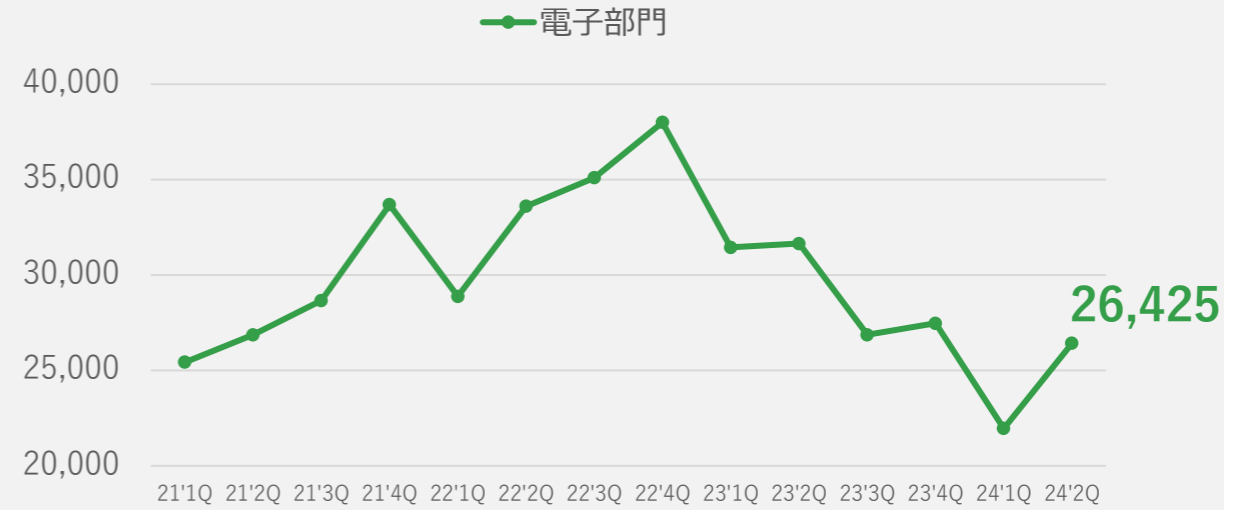


2025年3月期第2四半期（中間期） 部門別 四半期別 売上高

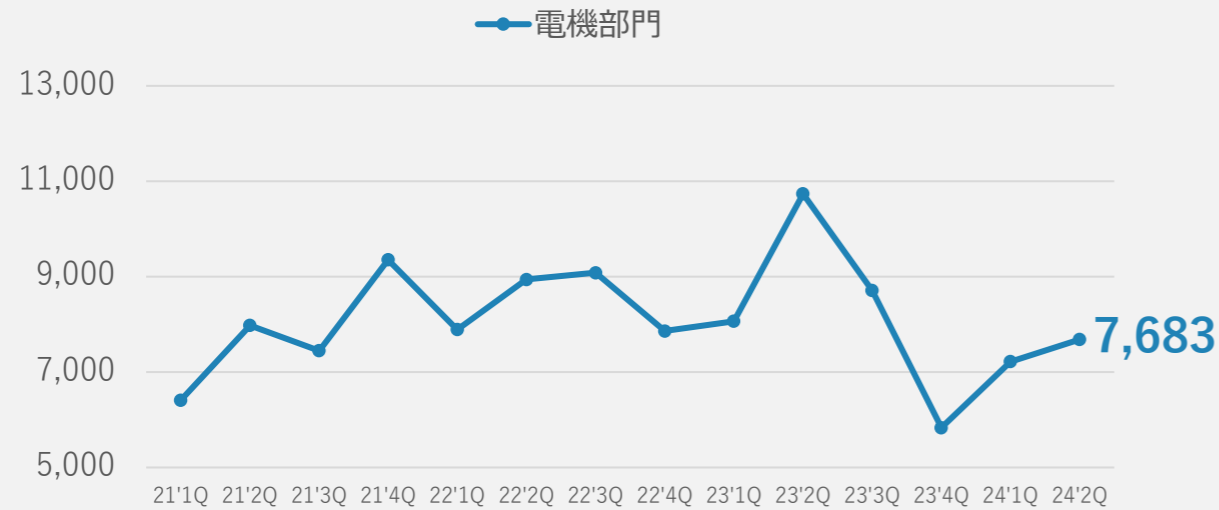
(単位：百万円)



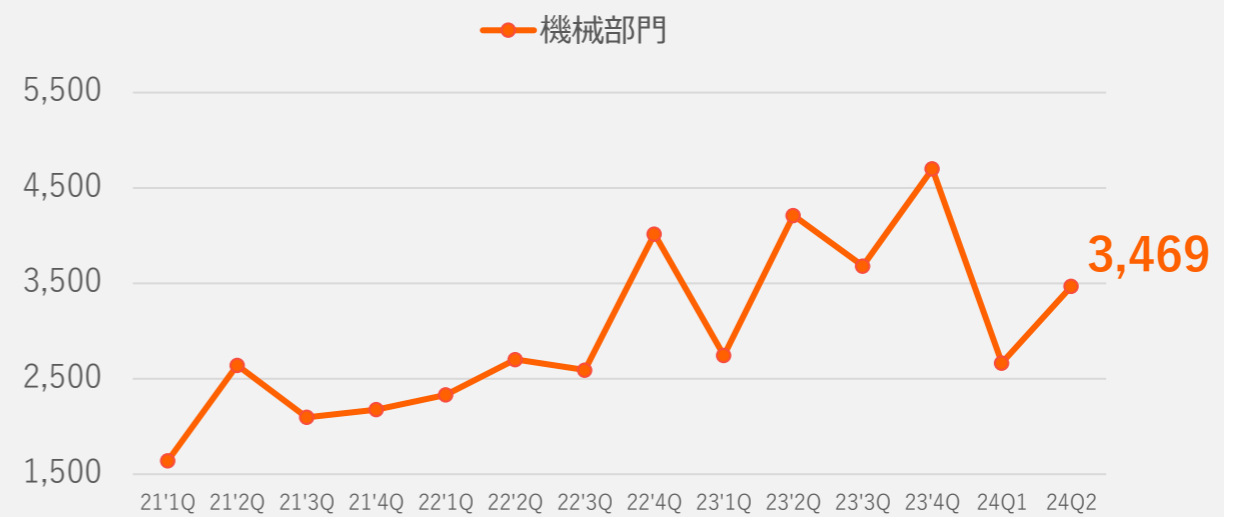
(単位：百万円)



(単位：百万円)



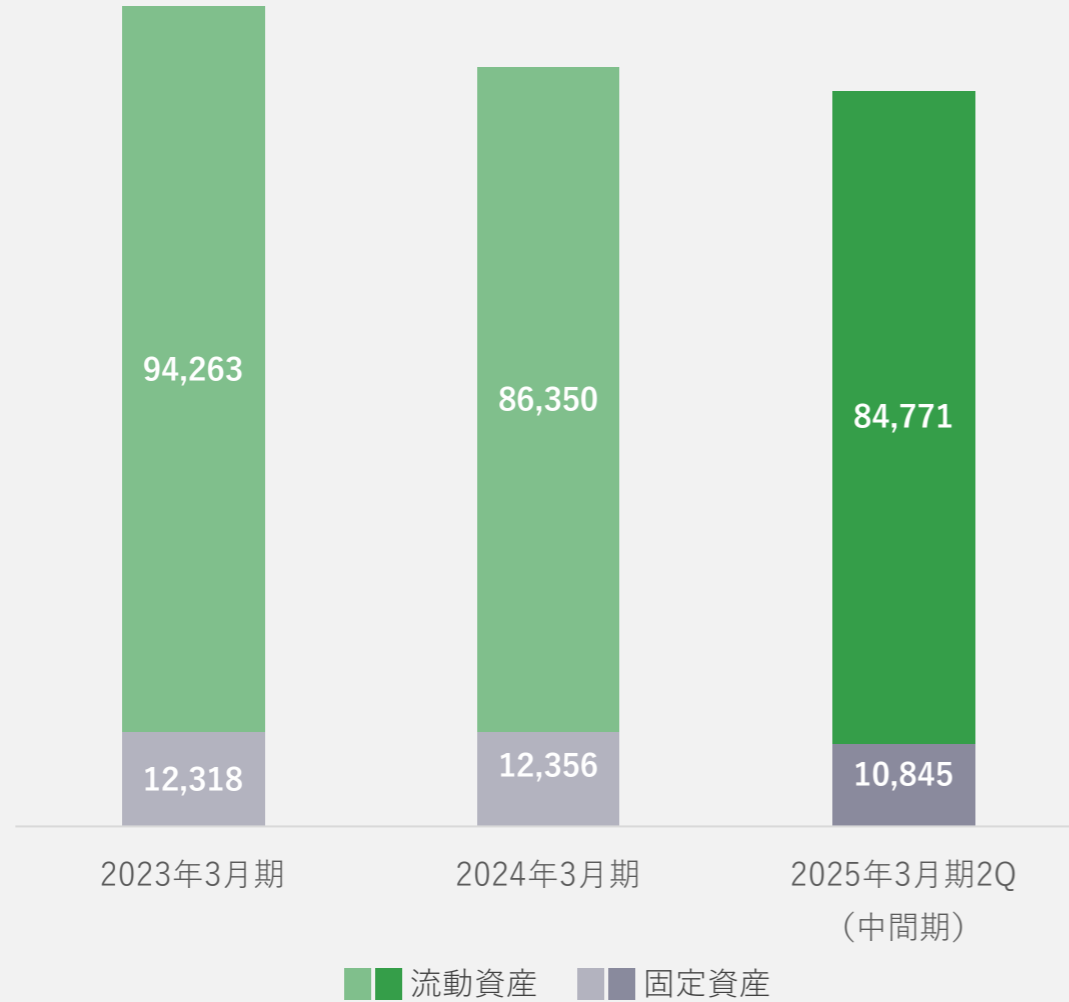
(単位：百万円)



2025年3月期第2四半期（中間期） 貸借対照表 主要項目

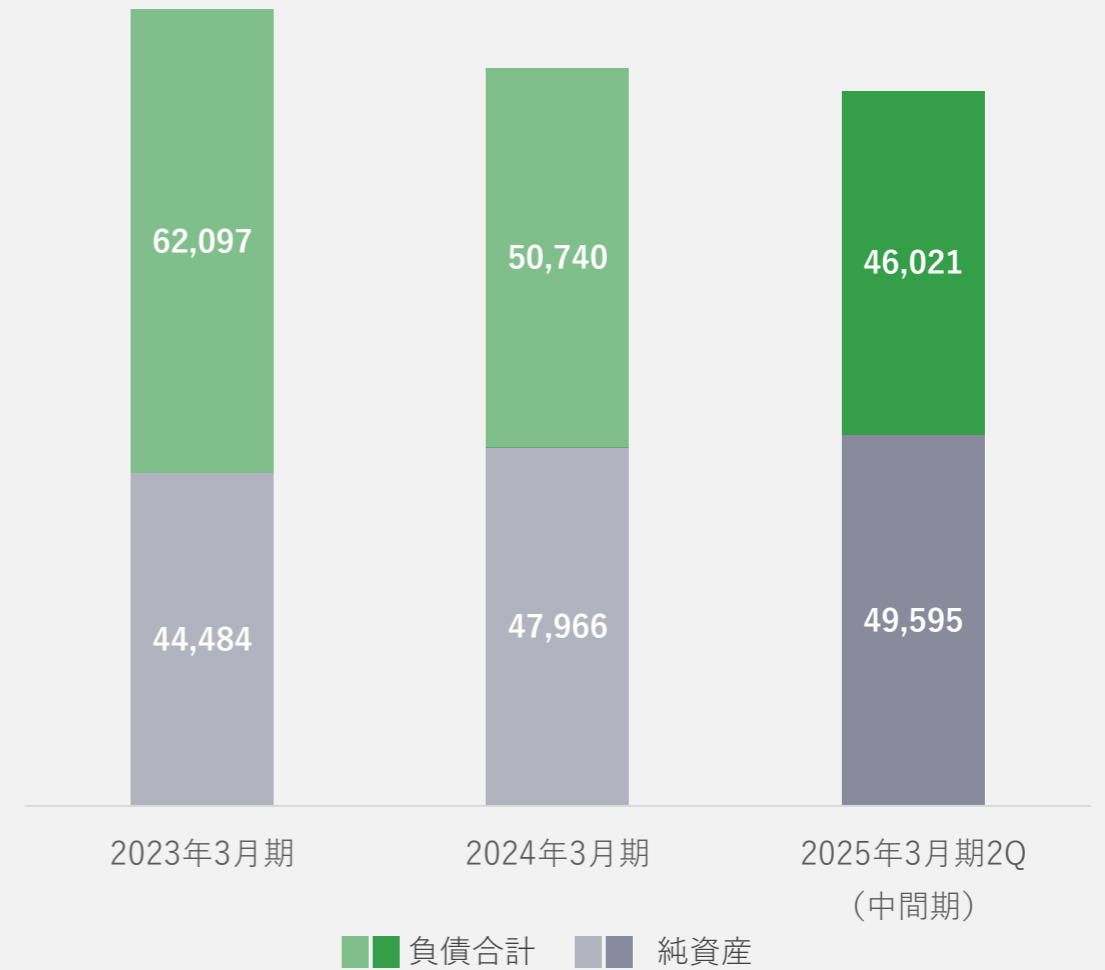
総資産

（単位：百万円）



負債・純資産

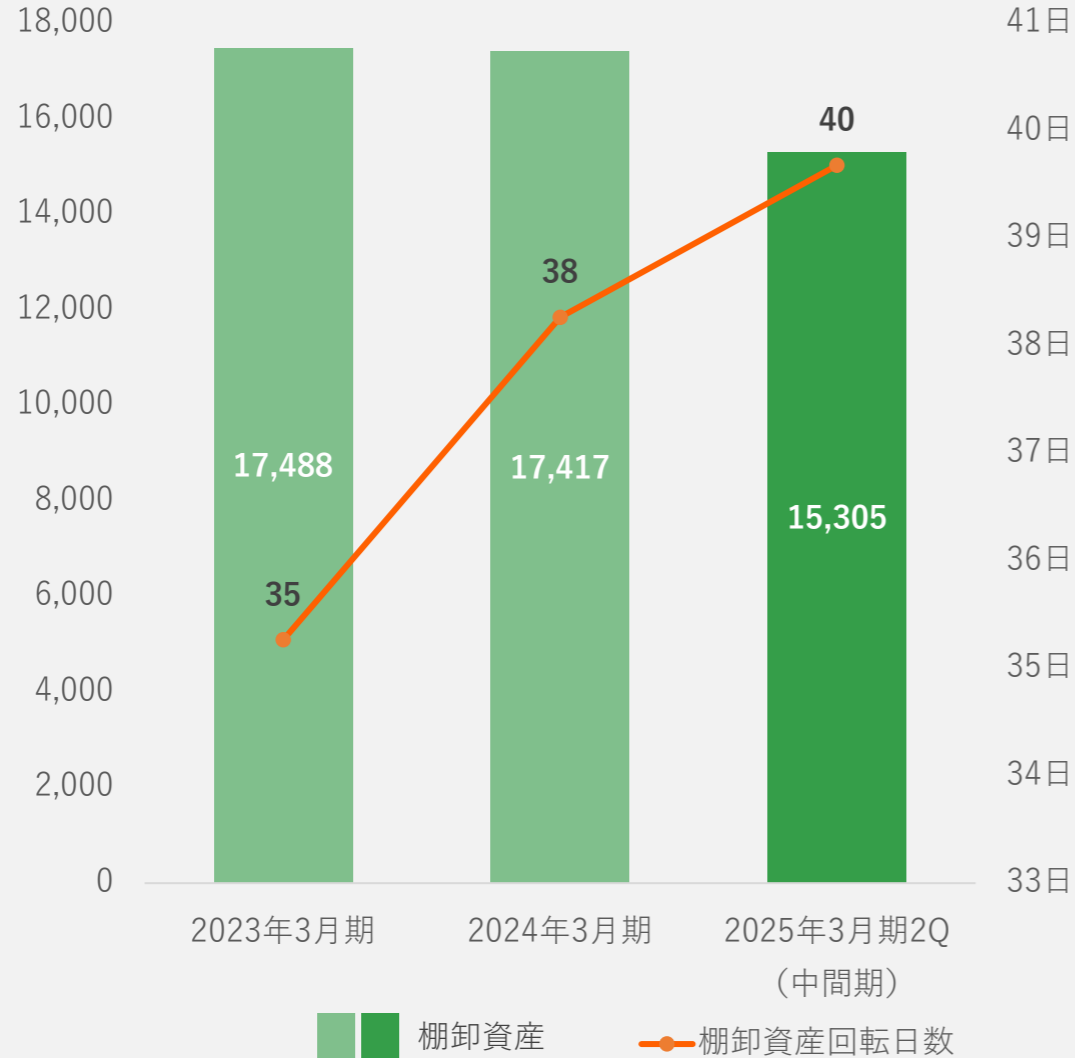
（単位：百万円）



2025年3月期第2四半期（中間期） 貸借対照表 主要項目

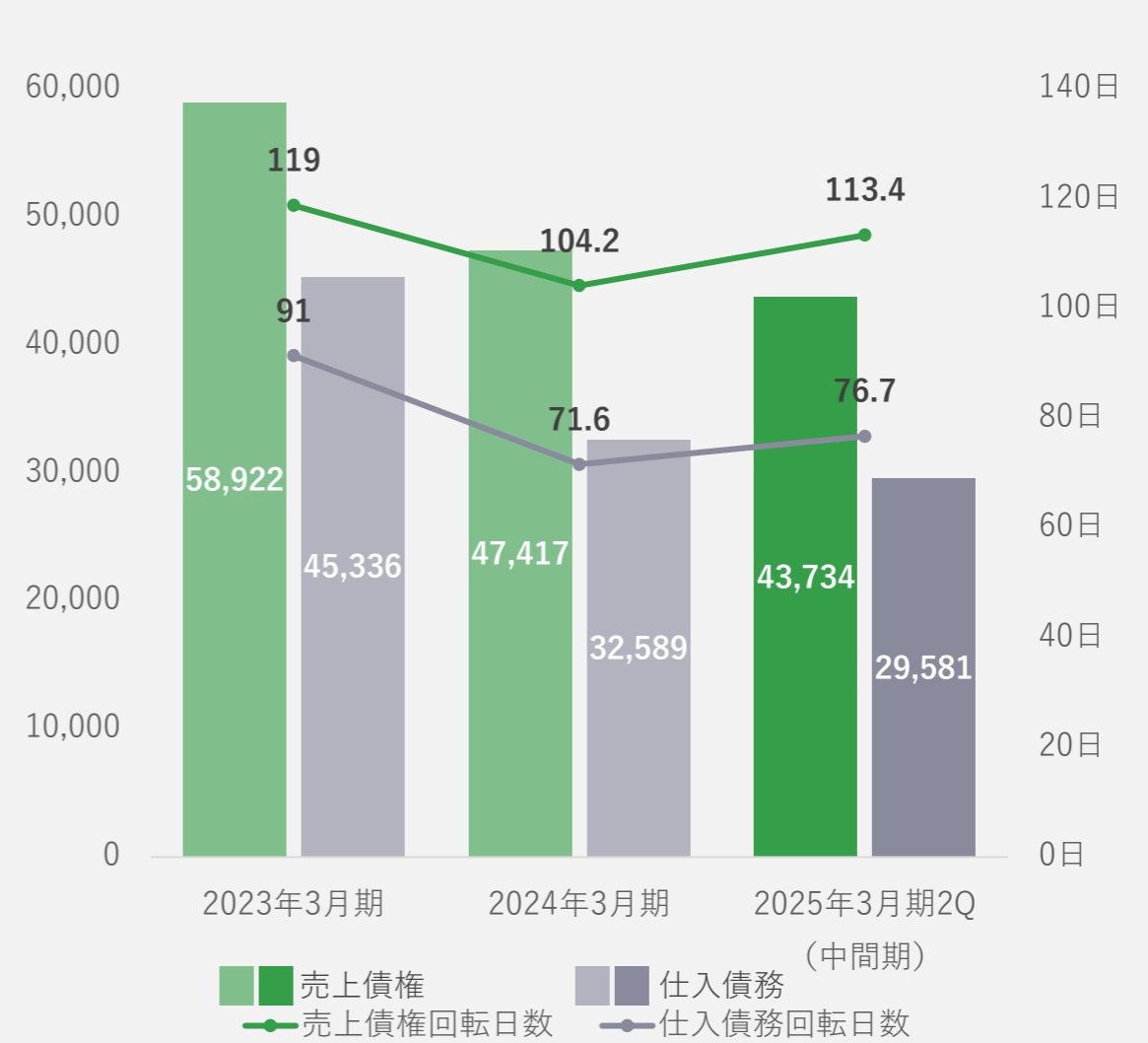
棚卸資産

(単位：百万円・日)



売上債権・仕入債務

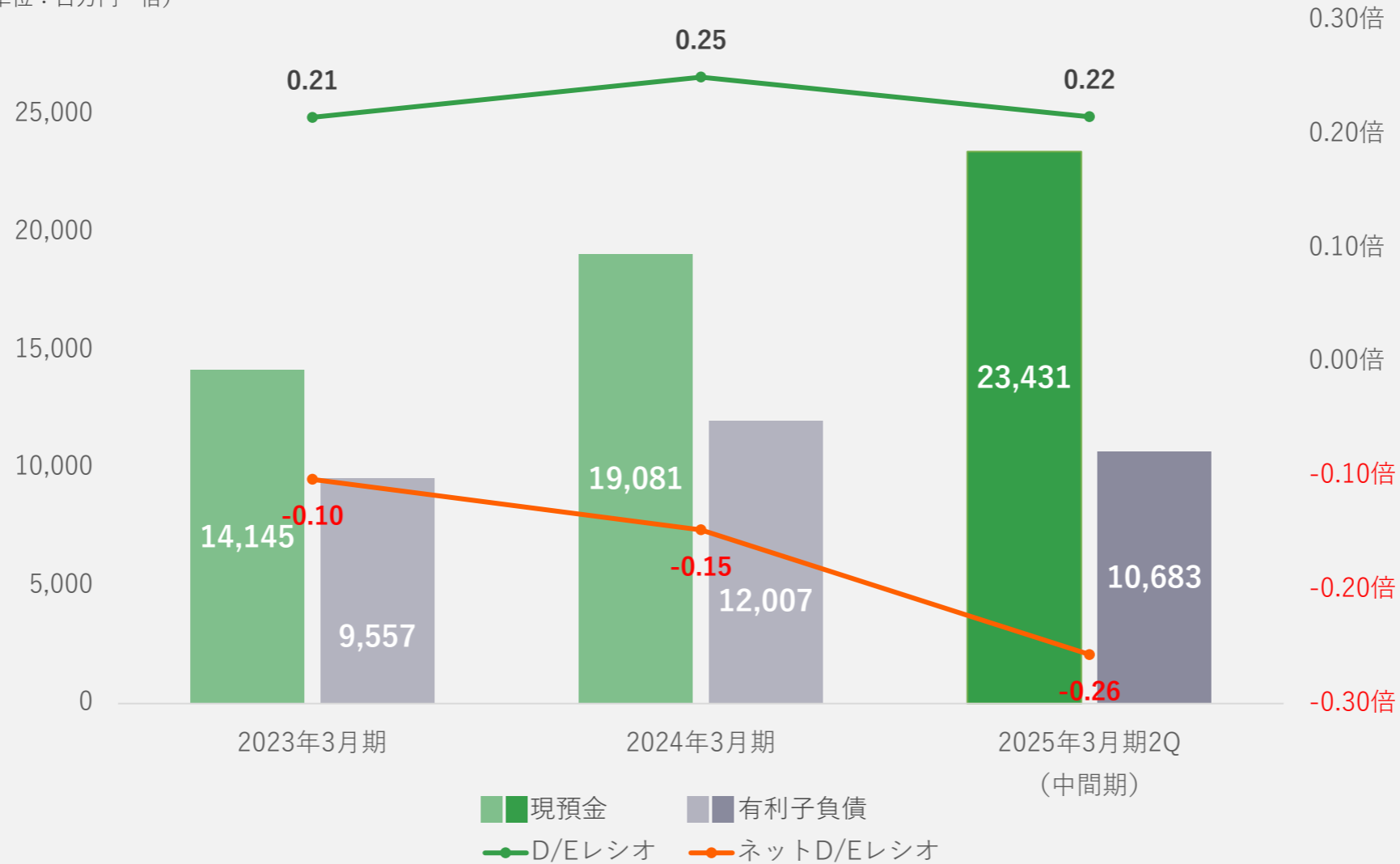
(単位：百万円・日)



2025年3月期第2四半期（中間期） 貸借対照表 主要項目

現預金・有利子負債

(単位：百万円・倍)



1. 2025年3月期第2四半期（中間期）業績

2. 2025年3月期業績予想

3. 株主還元

2025年3月期 業績予想

- 第2四半期（中間期）連結業績は各段階利益において予想数値を上回ったが、海外拠点の業績回復が遅れていることや、為替変動・地政学的リスクの動向が不透明であることから、通期見通し（2024年5月10日公表）を据え置く

（単位：百万円）

	2025年3月期 2Q実績	2025年3月期 通期業績予想	通期業績予想 進捗率
売上高	69,426	155,070	44.8%
営業利益	1,650	3,080	53.6%
経常利益	1,681	3,220	52.2%
親会社株主に帰属する 中間/当期純利益	1,271	2,410	52.8%
1株当たり 中間/当期純利益	83.97	159.12	—

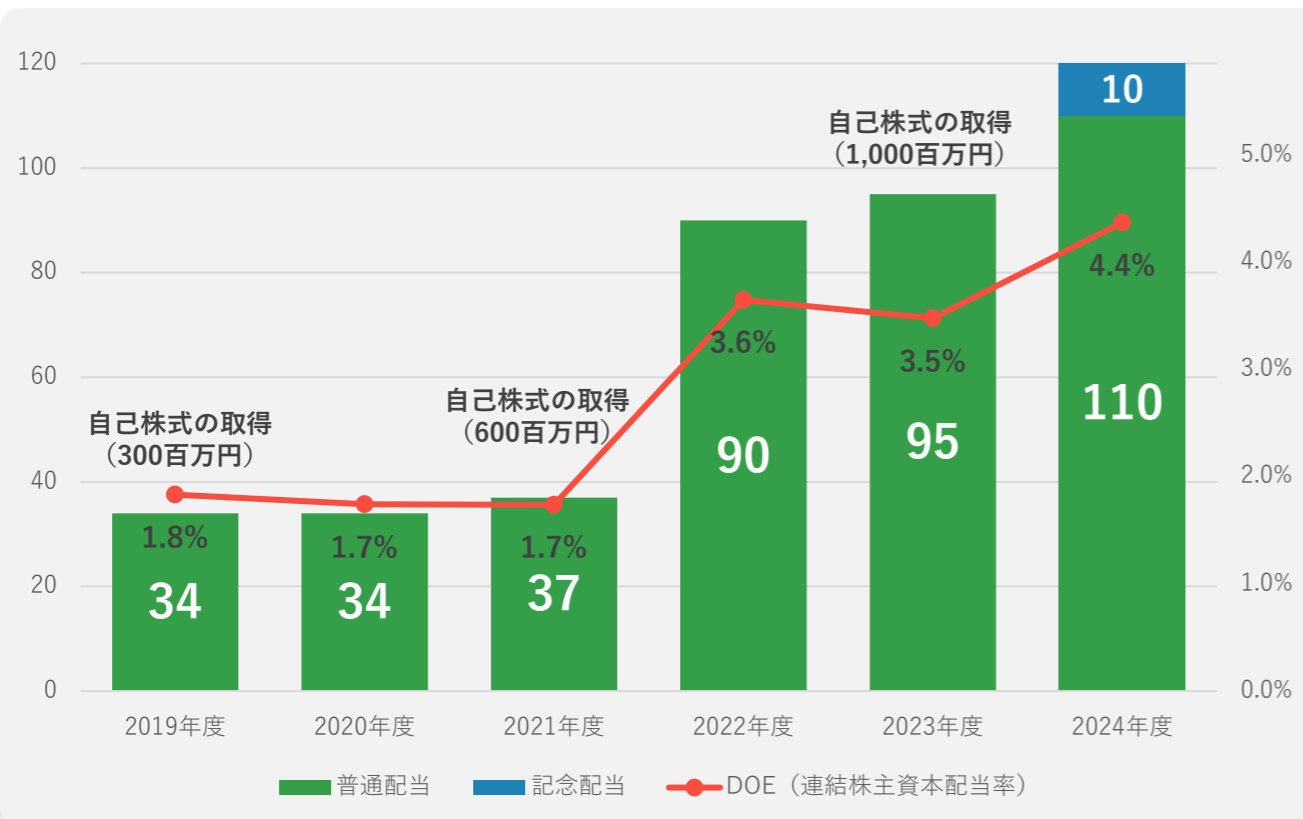
1. 2025年3月期第2四半期（中間期）業績

2. 2025年3月期業績予想

3. 株主還元

株主還元

- ・ 株主還元方針の変更（DOE指標導入）と配当予想を修正
- ・ 株主還元の指標を連結配当性向からDOE（連結株主資本配当率）に変更（2025年3月期より）
DOE4.0%以上を目途に、継続的かつ安定的な配当を行うことを目標に実施
- ・ **1株当たりの普通配当を100円⇒110円に修正し、設立75周年の記念配当10円と併せて1株当たりの年間配当金は120円**
（中間配当50円、期末配当70円 期末配当は普通配当60円+記念配当10円、DOE4.37%）
- ・ 株主優待制度を新設、2025年3月末より開始



株主還元方針（変更後）

- ・ 持続的な成長と企業価値の向上のための積極的な事業展開や様々なリスクに備えるための財務健全性とのバランスを考慮したうえで、安定配当を維持しながら中長期的な視点で連結業績に応じた利益還元を行う
- ・ 毎年の配当金はDOE（連結株主資本配当率）**4.0%以上を目途に、継続的かつ安定的な配当を行う**ことを目標に実施
- ・ 株主還元や資本効率向上のため、時期及び財政状況に応じて機動的に自己株式の取得を実施

- ・ 設立75周年（2024年11月4日）記念配当（10円）を実施予定
- ・ 株主優待制度を新設（QUOカードを進呈）



■開始時期

2025年3月末日

■対象

毎年3月末現在の当社株主名簿に記載または記録された、100株（1単位）以上保有の株主

■優待内容

	株式保有期間2年未満	株式保有期間2年以上 （長期保有優待）
100株～500株未満	1,000円	左記に+1,000円
500株以上	2,000円	

■進呈時期

3月末を基準として、権利確定日から3カ月以内を目処に、年1回配布

Appendix

為替レートと為替感応度

	2025年3月期 想定為替レート	1円変動による影響額	
		売上高	営業利益
USD/JPY	137.90	421百万円	46百万円

※USD/JPYが1円変動し、他通貨も同じ比率で変動したと想定した場合の影響額